

高安詰所だより

第20号

立教186年

8月23日



こどもおちばがえり 2023



「こどもおちばがえり」

「こどもおちばがえり」が四年ぶりに再開しました。この日を子供達はどれほど待ちわびていたことでしょう。けれども今年はパレードやプール、忍者村など、お楽しみの定番行事がなく、その辺が心配されましたが、子供達はそんなことなどお構いなしで、「こどもおちばがえり」を全力で楽しんでいました。やっぱり子供は「遊びの天才」です。

これまでのように、炎天下に幾つもの行事会場を巡った記憶よりむしろ、今年はおちばで思う存分に遊べた素朴な思い出を、いっぱい残せたのではないのでしょうか。

また考えてみれば、これまで夜の親里パレード開始までの待ち時間に、スタンドから遙拝するのが当たり前だった「夕づとめ」を、今回初めて参拝場でつとめた子供達が多かったと思います。そんな風に考えると、コロナもやはり親神様の思召しであったかと改めて思います。

九月は布教強調月間です

詰所行事予定（九月）

八日 にをいがけ実動

十二日 勤務者修練Ⅰ

十四日 おつとめ勉強会

十七日 初代会長様御命日墓参

直轄祭参拝（大教会）

二十日 勤務者修練Ⅱ

二十三日 大教会月次祭参拝

二十四日 大教会秋季霊祭参拝

二十六日 本部月次祭参拝者受入れ

教会長登殿参列

二十七日 本部秋季霊祭参拝

二十八日～三十日 全教一斉にをいがけデー



年 祭 活 動

陽気ぐらしへ、

一に、ひながたの道

二に、おたすけの日々

「三年間で千四百名の初席者、

四百名の修養科生のご守護を」

高安大教会

*教祖百四十年祭 お問い合わせ（於 本部神殿）

（毎週日曜、祝日 午前十一時半より）

*おやさとのきしん

年祭活動中には、おちばで伏せ込ませて頂きましょう。

神苑、境内地

受付（朝づとめ～夕づとめ一時間前）

おやさとやかた東棟周辺

受付（九時～十五時）

豊田山墓地

受付（九時～十六時半）

・詳細は、天理教ホームページ、若しくは詰所まで



教祖百四十年祭

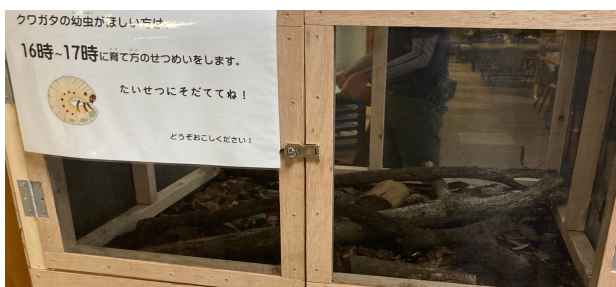
詰所の動き

こどもおちばがえり・・・詰所行事編・・・

三年間の空白を経て、「こどもおちばがえり」が再開しました。復活したというよりむしろ、新しい「こどもおちばがえり」が始まった感がありますが、詰所でも、帰ってくる子供達に楽しんでもらえるよう、様々な行事を用意してお迎えしました。

*カブトムシコーナー（二階ホール）

やはり男の子の一番人気はカブトムシ。一階ホールに特設されたジオラマボックスの中では、寝屋川分教会で育てられた関西産のカブトと、芝白金分教会の境内で大量発生した関東産のカブトが共生し、子供達を楽しませてくれました。来年の「こどもおちばがえり」にはなんと、カブトの王様、ヘラクレスがお目見えするとのこと。どうぞ来年をお楽しみに。



*クラフトコーナー（二階ホール）

小さなお子さんにも楽しんでもらえるよう、一階ホールには「クラフトコーナー」が新設されました。

*高安五輪（六階講堂）

夕づとめま

での時間を利用しての室内オリピック（高安五輪）では、毎夜、各隊対抗の熱戦が繰り広げられました。



*かき氷 & ポップコーン（駐車場）

夕づとめ後の南参道でのライトアップを楽しんで帰ってきた子供達に、「かき氷とポップコーン」が振る舞われ、子供達は大喜び。



*わくわく広場（駐車場）

定番のボールゲームに加え、「お城のない忍者村」での水鉄砲合戦が新登場。青年会スタッフ演じる忍者達を相手に、子供達はずぶ濡れになりながら真剣に戦っていました。



道の教職員の集い（八月八〜九日）

「道の教職員の集い」が四年ぶりに開催され、今年は高安詰所が宿舎となりました。各部屋では、夜遅くまで先生方の熱心な話し合いが繰り広げられていました。

学生生徒修養会（高校の部）

（八月十一〜十四日）

学生生徒修養会（高校二年生女子の部）宿舎に高安詰所をご利用頂きました。二百名ものJK（女子高生）軍団が詰所に溢れ、館内の熱気は一気にマックスに達しました。



表彰

墨書の論達第四号をご寄贈下さいました天野分教会の川上和美様が、この度、毎日新聞の権威ある賞を受賞されました。十年前の論達第三号墨書を寄贈された直後にも受賞されており、偶然と思えない二度の表彰に深く感動されていました。

編集後記

四年ぶりのこどもおちばがえりに、「四会」の委員や会員の皆さんと、久々に大勢の子供達を受入れた。あらためて「四会」スタッフの顔ぶれを見ると、その昔、元氣よく詰所中を駆け回っていた子供達が、いつのまにか引率する側になっていることに気付いた。「こどもおちばがえり」を軸に、こうして信仰が継承されていく頼もしさを感じた。

発行 天理教高安大教会信者詰所

発行者 芦田孝廣

印刷 天理市守目堂町二五五番地一

TEL 0743・63・0421